

日野小の教育理念

「こんこんと湧き出づる日野の泉」のように
清らかな心と希望を持ち たくましく生きる子どもの育成
やる気を育てる 「いずみ教育」

校長の願い

どの子ども今日
を楽しみに
登校し明日
を楽しみに
下校する
学校

学校教育目標

にっこり

しっかり

しなやかに

つながり合う心

笑顔で挨拶し思いやりを持って人とかわろうとする子ども

高め合う学び合い

よく聴きよく考え仲間と知恵を出し合っ
て学ぶ子ども

きたえ合う体

たくましい体と状況に合せて動ける心
身共に健康な子ども

保護者・地域の願い

子どもの明るい笑顔と挨拶が溢れる日野地区

【本年度の重点目標】

『学ぶ喜びを味わえる授業』の創造 ➡ 対話による学び合いの充実

具体目標『80%以上の子どもが
楽しいと答える授業作り』

聴く指導に重点をおいた 対話による学び合い

- ①興味の持てる教材と関わって素朴な疑問や気づき・考えが持てる時間の保障（対象との対話）
- ②絵図等具体物を用いて、子ども同士で聴き合い関わりを深める場の設定（友との対話）
- ③小グループや全体で子ども同士の考えや思いを交流し聴き合う活動の保障（友との対話）
- ④ノートにまとめたり発表したりして、自分の成長を実感できる場の設定（自分自身との対話）

学力保障

心を育てる学習

（放っておけない心等）

- 実感の伴った人権・道徳教育の推進
- ・児童の切実な願いや思いに支えられた授業作り
- 児童理解・事例研修を活かした授業作り
- ・Q-U検査の実施と活用
- ・定期的な意識調査と教育相談の設定
- 読書活動の充実

願いや課題を追究する学習

- 対話力向上を意識した授業作り
- 聴く力に視点を当てた指導
- 学習課題の明確化
- ふるさと学習への積極的な取組
- ・地域素材の発掘と教材化
- ノート指導を活かした授業作り
- ・学びの振り返りに有効な記述内容の工夫と場の保障
- 各種学力テストの結果分析と改善方法の見直し

こつこつ努力する学習

（ドリル的学習）

- 「いずみタイム」の充実
- ・めあてを決めた見通しの持てる取組
- ・友との対話の導入・強化
- 家庭学習の充実
- ・ノート作りを活かした家庭学習の日常化
- ・須坂市家庭学習の手引の活用（保護者の理解協力）

保護者・地域との連携

PTA活動での対話の充実

信州型CSの推進

➡ 教育環境・地域の教育力の向上

・安心安全の確保 ・学校評価の反映 ・学習環境の充実（自然・文化） ・ふるさとへの愛着